



エース

第6学年

学年だより 第4号



まだまだ暑い日が続いておりますが、夏休み明けの子供たちの様子はいかがでしょうか。学校では、運動会の準備に取り掛かり、「自分たちでつくる、自分たちの運動会」と意気込みながら活動しています。代表委員会を開いて全校のスローガン決めに話し合うチーム、話し合うために各学年にお知らせするチーム、決まったスローガンを模造紙に書くチーム、それらを放送するチーム、「運動会まであと〇日！」とカウントダウンするチームに分かれて積極的に行っています。

6年生の中でも「どんな運動会にしたいか」という話し合いを行いました。「楽しい運動会にしたい」という意見が多く出ましたが、その「楽しい」中にも、「早い・遅い、上手・下手関係なく、みんなが楽しめるものにしたい」という理由や「みんなで協力して最後まであきらめなかったら楽しい運動会になるから」「真剣に頑張るから楽しいんだ」という理由等が出てきました。「ただ楽しむ」だけではなく、楽しくするためにどうしなければならないのかという考えが子供たちの中に自然と湧きあがったようでした。また、「全校みんなの思い出に残るものにしたい」という意見もありました。子供たちががんばろうという気持ちを大切に、教職員一同で子供たちの思い出に残る運動会にできるよう支えていきたいと思います。当日は、大きな声援や拍手を子供たちに送ってあげてください。



お知らせとおねがい



- ・ノートやのりを使いきっている様子が見られます。特に算数や理科のノート、連絡帳、のりがあるかをお子さんに確認し、なければ買い足しをお願いします。また、コンパスや分度器がない子供たちもいます。今一度ご確認よろしくお願いします。
- ・9月下旬から、毎日のように運動会の練習が始まります。その際は、水分を多めに持たせてください。タオルもあるとよいです。もし、体育服が乾かなければ、動きやすいジャージ等を持ってきてもかまいません。
- ・学級で「人をばかにすること」について指導しました。自分と違うからといって、そのことで笑ったり悪口・陰口を言ったりしてはいけない、みんな違うのだから互いに認め合えるといいねと子供たちには伝えました。ご家庭でも話題にしてみてください。

卒業に向けてどんな自分になりたいのか

「卒業に向けてどんな自分になりたいか」そして、「なりたい自分に近づくためにすること・できることは何か」考えました。子供たちは、ちょっとできていない自分のことを振り返ったり、これならコツコツとがんばれそうだなと思ったりしたことを目標に立てました。

名前	なりたい自分とその理由	なりたい自分に近づくために
	みんなに優しい言葉を使い、いやな言葉を言わない人になりたい。みんなに優しい言葉を使っていると、相手もうれしい気持ちになるし、自分もうれしくなると思うから。	友達に優しい言葉を使うことを意識する。下級生にも優しく何かを教えたりする。年上の人に丁寧な言葉を使う。友達にいやなことを言わないようにする。
	どんな人とも仲良くなる自分になりたい。理由は、友達がいたほうがよいことがあると思うから。	よいことをする。人のためにならないことをしない。信頼されるようにする。
	将来、人に憧れられるような人や、信頼される人になりたい。理由は、憧れられる人になったら、憧れてくれている人のために頑張ろうと思えるから。また、信頼されたらみんなから頼られるから。	みんなのために委員会をがんばる。みんなにやさしくする。 
	下級生のお手本となり、こういう6年生になりたいと思われる自分になりたい。将来、頼りのない自分ではなく、頼りになる自分になりたいと思ったから。	下級生のお手本になるために、廊下を走っていたら注意をしたり、分からないことがあったら教えてあげたりする。信頼されることをしたり、やるべきことをしっかりとしたりしたい。
	卒業したとき、優しくてみんなに頼られる私になっていた。また、最後までいろんなことを根気強くできる自分になっていた。理由は、みんなに優しくできたら自分も周りの人も嫌な思いをしないから。また、今はあまり根気強くできていないから。	まず、みんなに優しくすること意識して生活したい。例えば何かをしてもらったら「ありがとう」と言ったり、困っている人を助けたりしたい。悪口や相手が嫌がるようなことを言わない。根気強くなるためには、算数や国語で分からないことでもあきらめずに取り組みたい。

どの子供たちの目標もとても素敵でした。教室の後ろに掲示しますので、学習公開日の際にご覧ください。